



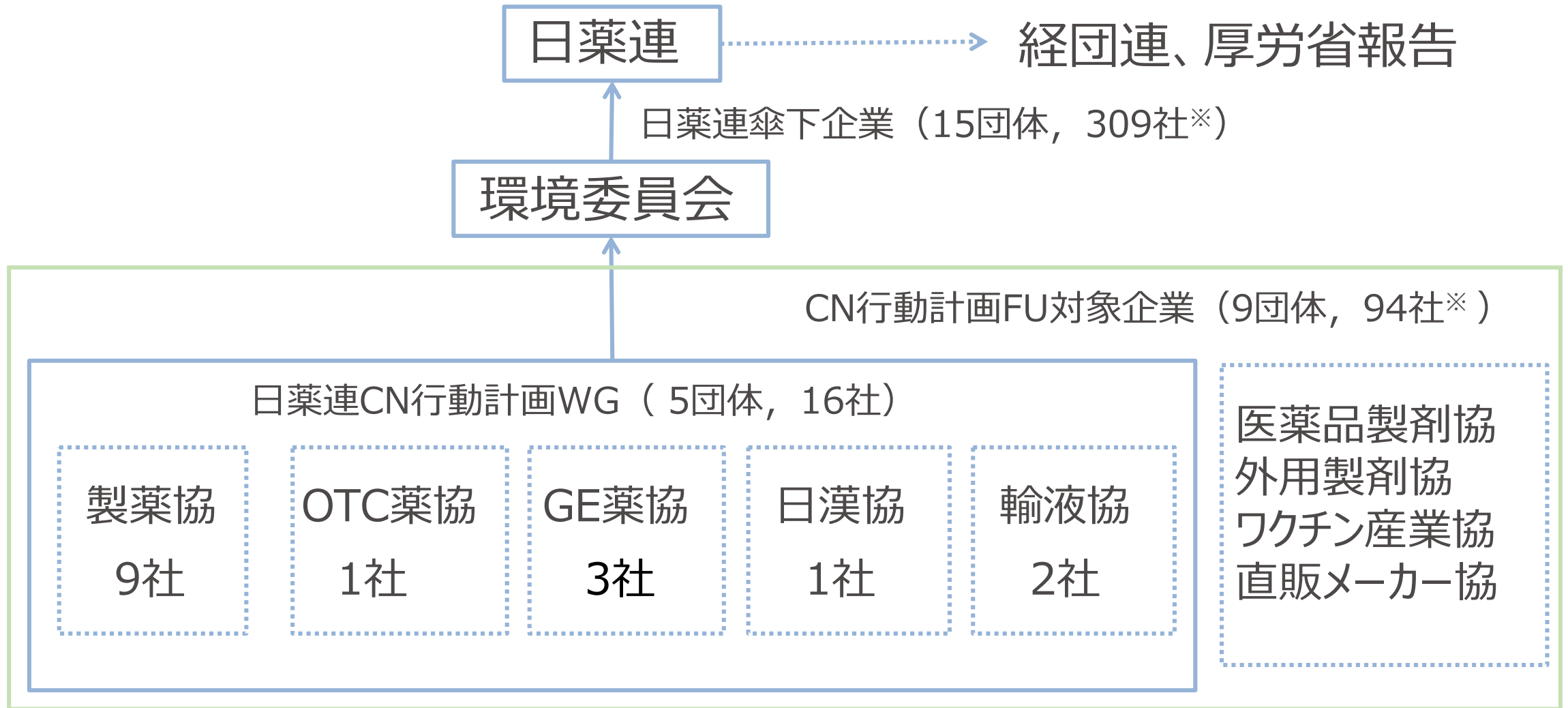
製薬協

カーボンニュートラル行動計画

- 日薬連環境委員会カーボンニュートラル行動計画
WG体制
- 地球温暖化対策アンケート
- 2022年度FU調査概要（2021年度実績）
- カーボンニュートラル行動計画／日薬連・製薬協

- 日薬連環境委員会カーボンニュートラル行動計画
WG体制
- 地球温暖化対策アンケート内容
- 日薬連2022年度FU調査概要（2021年度実績）
- カーボンニュートラル行動計画／日薬連・製薬協

2022年度日薬連ワーキンググループ体制



※企業数は2021年度実績

- 日薬連環境委員会カーボンニュートラル行動計画
WG体制
- 地球温暖化対策アンケート
- 2022年度FU調査概要（2021年度実績）
- カーボンニュートラル行動計画／日薬連・製薬協

2022年度 地球温暖化対策アンケート



● 目的

- 「**2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す**」とするカーボンニュートラル行動計画の実施状況を把握するため。

● 背景

- 政府は2020年10月に**2050年カーボンニュートラル**、2021年4月に**2030年度の温室効果ガス排出量46%削減**という目標を掲げました。これまで、パリ協定の下でのわが国の中期削減目標への貢献等の観点から、**低炭素社会実行計画**を策定し、2030年に向けたCO₂削減に力点を置いてきましたが、2050年カーボンニュートラルの実現を今後目指すべき最も重要なゴールと新たに位置づけました。それに伴い、低炭素社会実行計画を**カーボンニュートラル行動計画**に改め、ゴール達成に向けた取り組みを強化していきます。
- 日本経済団体連合会と厚生労働省は、所属業界団体のカーボンニュートラル行動計画の進捗状況を定期的に把握し、政府に報告することになっており、日薬連はそれに協力しています。

- 日薬連環境委員会カーボンニュートラル行動計画
WG体制
- 地球温暖化対策アンケート
- **2022年度FU調査概要（2021年度実績）**
- カーボンニュートラル行動計画／日薬連・製薬協

製薬業界におけるカーボンニュートラル行動計画

● 数値目標

- 日薬連カーボンニュートラル行動計画 フェーズⅡ 目標
 - 長期ビジョン：2050年CO₂排出量ネットゼロ
 - 数値目標：2030年度CO₂排出量を2013年度比46%削減(研究所・工場・オフィス・営業車両)
(傾き2.7%/年：WB2°C水準)

● 参加企業概要(2021年度実績)

	低炭素社会実行計画 フォローアップ対象企業	日薬連傘下企業
業態別団体数	9団体	15団体
企業数	94社(30.4%)	309社
売上高*	97,391億円 (68.7%) ²⁾	141,804億円 ¹⁾

1) 厚生労働省の「令和2年度(2020年度) 医薬品・医療機器産業実態調査(資本金規模別医薬品売上高の状況)」のデータを引用

2) アンケート回答企業の回答より集計

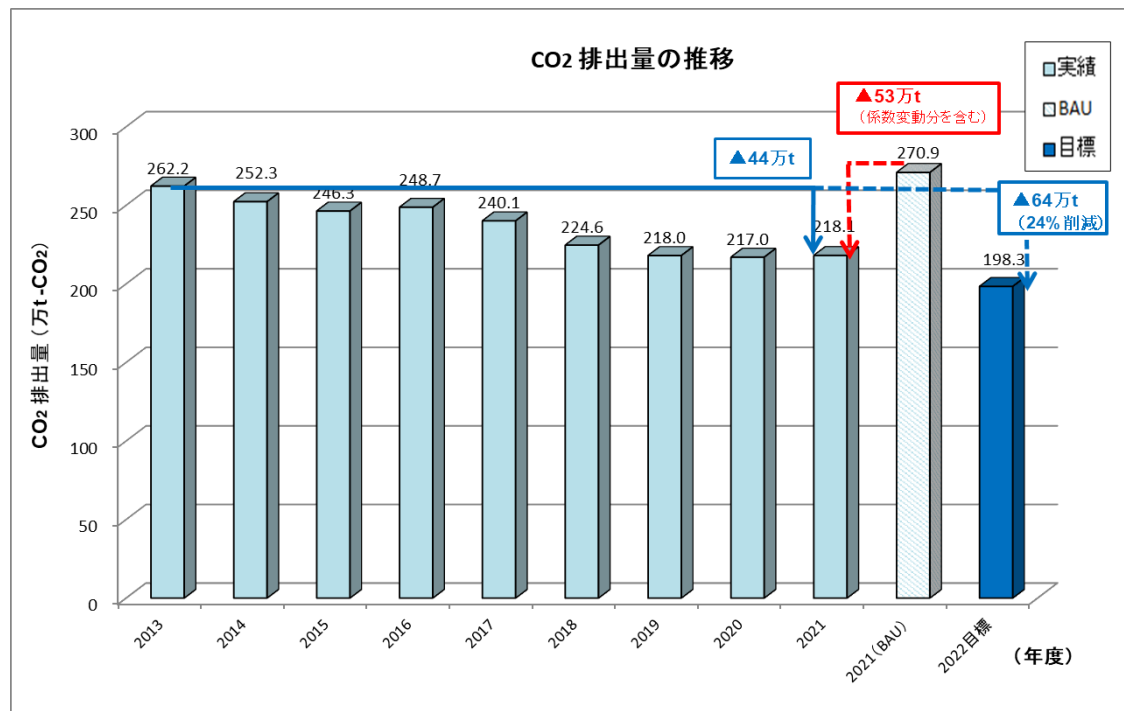
● 集計対象事業所数

	工場	研究所	合計
集計対象事業所	242	104	346

● エネルギー管理指定工場数(省エネ法)

種類	事業所数	備考
第1種	133	原油換算3,000kL/年以上
第2種	58	原油換算1,500kL/年以上、3,000kL/年未満
無指定	83	原油換算1,500kL/年未満
合計	274	—

CO₂排出量・原単位指数の推移 (日薬連データ)



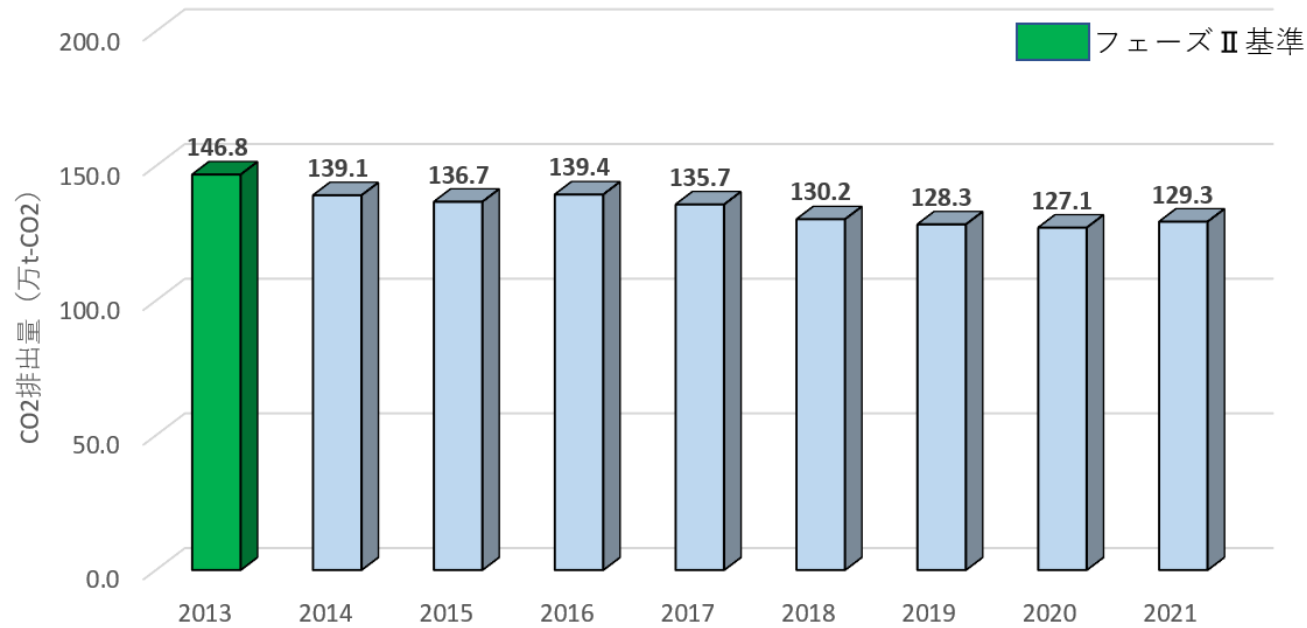
フェーズII目標：2030年度CO₂排出量を2013年度比46%削減

CN行動目標に対する2021年度のCO₂排出量は218.1万t-CO₂であり、基準年度である2013年度の排出量262.2万t-CO₂に対して**44.1万t-CO₂削減**、前年度比では、**1.1万t-CO₂増加**となった¹⁾。また、2030年度目標(141.6万t-CO₂)に対する**進捗率²⁾**は、目標47.1%³⁾に対し**36.6%**となった。

- 1) フェーズII目標に対する進捗状況の把握には、**調整後排出係数**を使用
- 2) 進捗率 = (基準年度の排出量 - 当年度の排出量) / (基準年度の排出量 - 目標年度の排出量) × 100%
- 3) 年率2.7%削減

年度	2013 (基準年度)	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2021年度実績	
売上高(億円)	94,264	89,815	92,154	91,716	92,268	92,227	92,229	88,755	97,391	2013年度比	▲16.8%
CO ₂ 排出量(万t-CO ₂)	262.2	252.3	246.3	248.8	240.1	224.6	218.0	217.0	218.1	進捗率	36.6%
基準年度比(KPI)	100	96.2	93.9	94.9	91.6	85.7	83.1	82.8	83.2	2020年度比	0.5%
原単位(t-CO ₂ /億円)	27.82	28.1	26.7	27.1	26	24.4	23.6	24.4	22.4		
原単位指数	1.000	1.010	0.961	0.975	0.935	0.876	0.850	0.879	0.805		

CO₂排出量・原単位指数の推移 (製薬協データ)



フェーズII目標：2030年度CO₂排出量を2013年度比46%削減

製薬協加盟会員会社の2021年度のCO₂排出量は129.3万 t-CO₂であり、前年度差2.2万 t-CO₂の増加であり1.7%増加となった。フェーズII目標（46%削減）に対する削減率は、基準年度である2013年度の排出量146.8万 t-CO₂に対して21.9%削減であり、目標に対する進捗率は25.9%となった。

フェーズII目標に対する進捗状況の把握には、調整後排出係数を使用する。

年度	2013 (PII基準)	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2030	2021年度実績	
売上高 (億円)	83,734	78,804	80,249	79,950	80,093	79,547	78,974	75,424	83,417	-	2013年度比	▲21.9%
CO ₂ 排出量 (万t-CO ₂)	146.8	139.1	136.7	139.4	135.7	130.2	128.3	127.1	129.3	79.3	進捗率 (目標)	25.9% (47.1%)
基準年度比 (PII)	100	94.8	93.1	95	92.4	88.7	87.4	86.6	88.1	54.0	2020年度比	+1.7%
原単位 (t-CO ₂ /億円)	17.5	17.6	17	17.4	16.9	16.4	16.2	16.8	15.5	-		
原単位指数 (PII)	1	1.006	0.971	0.994	0.966	0.937	0.926	0.96	0.886	-		

※データ範囲：日本製薬協会（参加企業：51社）
電力係数：調整後排出係数

- 日薬連カーボンニュートラル行動計画WG体制
- 地球温暖化対策アンケート内容
- 日薬連2022年度FU調査概要（2021年度実績）
- **カーボンニュートラル行動計画／日薬連・製薬協**

◆ 「カーボンニュートラル行動計画」の見直し

- 日薬連フェーズⅡ目標（2030年）

長期ビジョン：2050年CO₂
排出量ネットゼロ

2013年度比 ▲46%（研究所・工場・オフィス・営業車両）

※ 日本政府の目標は全産業を含めたものであるため、研究所・工場のみだった目標の対象範囲にオフィスと営業車両を含める。

◆ 主な施策

- 各団体が「2050年カーボンニュートラル」に向けたビジョン及び目標を開示する。
- 会員企業へ「2050年カーボンニュートラル」に向けたビジョン及び目標設定を促す。
- 目標設定企業名を各団体のHPに記載する。
- 再生可能エネルギー及び脱炭素技術の情報共有と導入推進を図る。

- 「2050年カーボンニュートラル」に向けたビジョン及び目標の開示

<https://www.jpma.or.jp/policy/plan/plan16.html>

日薬連は2050年カーボンニュートラルに向けて、「**2050年CO2排出量ネットゼロ**」を長期ビジョンとし、「**CO2排出量を2030年度に2013年度比で、46%削減**（研究所・工場・オフィス・営業車両）」をフェーズⅡ目標（2030年目標）とする見直しを行った。製薬協では、日薬連の施策をもとに、以下の取り組みを今後の目標とする。

1. 「2050年カーボンニュートラル」に向けたビジョン及び目標を作成、公開する
2. 製薬協会員各社へ「2050年カーボンニュートラル」に向けたビジョン及び目標設定を促す
3. 広報委員会と共同で製薬協Webサイトに環境のページを立ち上げ、1) で作成した目標や、2) に記載した目標設定企業名を公表する
4. 製薬協会員会社の再生可能エネルギー及び脱炭素技術の情報共有と導入推進を図る

以上